

5号様式

製作技工物症例一覧

症例番号	納品日	欠損部位	インプラント埋入部位	製作部位	インプラントの種類*1	上部構造の分類*2	上部構造の詳細*3
1	2017.2.10	<u>7654321</u> <u>123456</u>	<u>742</u> <u>346</u>	<u>7654321</u> <u>123456</u>	ストローマン	スクリュー固定	<ul style="list-style-type: none"> ベリフィケーションジグにて印象採得後、インプラントガム模型を作製。咬合床作製、咬合採得後、咬合器にマウントを行なった。 最終上部構造形態を即時重合レジンにて再現したものを口腔内に試適、咬合や形態を歯科医師や患者と確認した。歯冠と歯肉部位の製作を考慮してカットバックを行い、Straumann CARES でチタンフレーム製作。 歯冠はモノリティックジルコニアをカタナシステムで製作し、チタンフレームに接着、歯肉部位は GC グラディアハイブリットレジンを使用して完成した。
2	2018.6.12	<u>567</u>	<u>567</u>	<u>567</u>	ノーベル ブローネマルクシステム	スクリュー固定	<ul style="list-style-type: none"> アバットメントレベルの模型を製作。 テンポラリーシリンダーを調整しフレームワックスアップ。咬合力が強いとの情報を得た為、頬側のみ築盛を行う設計とした。 フレームをパラジウム合金で鋳造しテンポラリーシリンダーに接着。 ハイブリッドレジンを築盛し完成。
3	2018.10.22	<u>21</u> <u>12</u>	<u>2</u> <u>12</u>	<u>21</u> <u>12</u>	ノーベル ブローネマルク システム	スクリュー固定	<ul style="list-style-type: none"> 石膏模型内のアバットメントレプリカ上に純正チタンシリンダーを植立、CADスキャンし、ソフトウェアでデザインした。 モノリティックジルコニアスクリューリテイタイプでデザインし、3M Lava Plus で加工、モノリティックジルコニアにステイン、グレースを行なった。 最終的に模型上でチタンシリンダーとジルコニア部を接着し、スクリュー固定タイプの上部構造を作製した。

4	2018.10.18	<u>67</u>	<u>6</u> <u>7</u>	<u>67</u>	ブローネマルク	スクリュー固定	<ul style="list-style-type: none"> ・石膏模型内のインプラントレプリカ上に純正チタンシリンダーを植立、スキャンし、CADソフトウェアでデザインした。 ・モノリシックジルコニアスクリューリテインタイプとし、3M Lava Plus で加工、モノリシックジルコニアにステイン、グレーズを行なった。 ・最終的に模型上でシリンダーとジルコニア部を接着したスクリュー固定タイプの上部構造を作製した。
5	2017.9.11	<u>1</u> <u>1</u>	<u>1</u> <u>1</u>	<u>1</u> <u>1</u>	3i	セメント固定	<ul style="list-style-type: none"> ・ジルコニアコーピング並びにカスタムアバットメントを製作。 ・マージン部の適合性を確認後、ポーセレンの築盛・焼成し完成。 ・歯冠形態ならびにサブジンジバルカンツァーに留意し、形態修正を行なった。
6	2016.3.22	<u>54</u>	<u>54</u>	<u>54</u>	ノーベルリプレイス	スクリュー固定	<ul style="list-style-type: none"> ・ジルコニアコーピング並びにカスタムアバットメントを製作。 ・下部鼓形空隙には歯間ブラシ(SS)が入るように形態修正を行ない、メンテナンスについても配慮した。
7	2018.10.22	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	アストラテック インプラントシステム	スクリュー固定	<ul style="list-style-type: none"> ・石膏模型内のインプラントレプリカ上に純正チタンシリンダーを植立、スキャンし、CADソフトウェアでデザインした。 ・モノリシックジルコニアスクリューリテインタイプでデザインし、YAMAKIN KZR-SHT で加工、モノリシックジルコニアのステイン、グレーズを行なった。 ・最終的に模型上でチタンシリンダーとジルコニア部を接着し、スクリュー固定タイプの上部構造を作製した。

8	2018.10.23	<u>6</u>	<u>6</u>	<u>6</u>	スプライン	スクリュー固定	<ul style="list-style-type: none"> ・石膏模型内のインプラントレプリカ上に純正チタンシリンダーを植立、スキャンし、CADウェアでデザインした。 ・モノリシックジルコニアスクリューリテタイプでデザインし、3M LavaEstheticで加工、モノリシックジルコニアにステイン、グレースを行なった。 ・最終的に模型上でチタンシリンダーとジルコニア部を接着し、スクリュー固定タイプの上部構造を作製した。
9	2018.7.18	<u>11</u>	<u>11</u>	<u>11</u>	ノーベル ブローネマルクシステム	スクリュー固定	<ul style="list-style-type: none"> ・インプラントレベルの模型を製作。 ・テンポラリーシリンダーを調整しジルコニアフレームのワックスアップ。 ・ジルコニアはカタナシステムを使用した。 ・フレーム調整後、ポーセレン築盛、完成。
10	2008.11.21	<u>11</u>	<u>11</u>	<u>11</u>	ストローマン	セメント固定	<ul style="list-style-type: none"> ・上顎左側1番単独歯の審美修復の症例。アバットメントには、ジルコニアアバットメントを、歯冠部にはカタナジルコニアコーピングを使用した。 ・二次オペ後直ちにアバットメントとプロビジョナルクラウンを装着し、歯肉の安定と形態を待った。歯肉が安定した後終補綴装置の製作を行った。 ・薄い歯肉を考慮しサブジンジバルカンツァーはストレートにし、歯肉の水平的幅径の確保に留意した。

- * 1 欠損様式、補綴方法、製作方法が1つの方法に偏らないように多様な症例を記載すること
- * 2 インプラントの種類：商品名を正確に記載
- * 3 上部構造の分類：セメント固定・スクリュー固定・オーバードンチャーなどを記載
- * 4 上部構造の詳細：上部構造製作における留意点や工夫した点などを箇条書き
- * 5 症例ごとの特徴を記載し、10 症例同じ内容にならないようにすること